

エボニック インダストリーズ AG 上海に MMA 総合製造施設を新設

2007 年 9 月 13 日

上海化学工業区(SCIP)で鋳入れ式を実施 - 2 億 5,000 万ユーロの投資

エボニック インダストリーズは 2007 年 9 月 15 日(土)に上海化学工業区 (SCIP)に新設されるメタクリル酸メチル(MMA)とメタクリル系スペシャリティ製品の総合製造施設の鋳入れ式を実施します。同施設にはおよそ約 2 億 5,000 万ユーロが投資されます。

館崎 あゆみ
コミュニケーションズT +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399ayumi.tatezaki@
degussa.com

この鋳入れ式は、エボニック インダストリーズおよびその化学事業分野にとって、多くの点でマイルストーンとなります。2007 年 9 月 13 日に上海で開かれた記者会見で、エボニック インダストリーズで化学事業分野を担当するクラウス・エンゲル取締役は、「このプロジェクトは私たちのグローバル成長戦略において非常に重要です」と強調しました。「この新しい製造施設は、私たちがこの非常に魅力的な成長市場へ参画する上での礎となります。また、今回の投資は世界有数のメタクリル製造会社としての地位を確立するものでもあります。」2 億 5,000 万ユーロの投資額は、エボニックの化学事業分野の単独投資としては過去 2 番目の規模です。この世界規模の製造施設は約 2 年で建設され、完了する 2009 年に操業が開始される予定です。この総合製造施設には、年間製造能力およそ 10 万トンの MMA のほか、メタクリル酸、メタクリル酸ブチルおよび PMMA モールディングコンパウンドの製造が含まれます。これらはオプトエレクトロニクス、塗料・接着剤産業そして自動車産業の顧客向けに供給され、最適なネットワークを提供します。

総合製造施設は 7 つの工場から構成され、エボニック インダストリーズが所有しているマルチユーザーサイト SCIP に建設されます。同サイトでは既に 2006 年 6 月よりポリエステルと顔料の製造施設が操業を開始しています。また、スペシャリティポリマー向け重縮合及びコンパウンド工場が新たに稼働する予定です。エンゲル取締役は、「中国は私たちのアジアにおける成長戦略において中心的な役割を担っています。現地に製造工場を設けることで、中国のマルチユーザーサイトでさらに拡張を続けるつもりです」と述べました。

2009 年下半期には、今回の MMA 総合製造施設の川下製品となる熱可塑性メタアクリレート系樹脂の製造工場が新たに稼働する予定です。エボニック デグサ GmbH のマンフレッド・シュピンドラー取締役は、「この工場が完成することで、弊

デグサ ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F
〒163-0938

社の熱可塑性メタアクリレート系樹脂の製造能力が世界的に著しく増大します」と述べました。また、熱可塑性メタアクリレート系樹脂において、中国市場は最も大きな成長を遂げる可能性を秘めていることも言及しました。「この新しい工場は、私たちを同市場の中心に位置づけてくれるでしょう。」

エボニック インダストリーズは製造工場を新設することで、中国における一連の広範な投資を続けていきます。グループは 1990 年代から中国でスペシャリティケミカル製品を製造していますが、それ以前から幅広い貿易関係を確立していました。現在、グループは中国に 20 近くの会社を 10 都市で所有しています。

製品ポートフォリオは、沈降シリカ、カーボンブラック、ラバーシラン、アミノ酸、ポリウレタンフォーム用添加剤、コーティングポリエステル、顔料ペースト、カラーシステム、高性能プラスチック、プラスチック製造の開始剤など多岐にわたっており、中国を始めとしたアジア全域の顧客に製品を供給しています。2006 年、グループは中国に 4,000 人もの社員を有し、総額 4 億 5,000 万ユーロの売上を計上しました。2 億 8,800 万ユーロの売上高を計上した 2005 年度と比較すると、60%の増加となっています。

その他の中国での活動としては、2006 年の始めに、エボニック インダストリーズは中国のウェリンク社とパフォーマンスシリカを製造する合併会社を設立しました。この合併会社は、この分野における世界的なリーディングポジションをさらに確立しました。また、2006 年 6 月には中国のリンクム社と合併会社を立ち上げ、両社のファインケミカル受託合成の製造基盤を拡張しました。エナックス社とはリチウムイオン電池用の電極製造のパートナーシップを結んでいます。

エボニック インダストリーズは中国における研究開発の活動範囲も継続的に広げています。現在、上海には多国籍企業として最大の R&D センターを有しています。25,000 平方メートルもの敷地には最新鋭の研究施設があり、研究開発・応用エンジニアリングに携わっています。加えて技術カスタマーサービス及び、ポリマーテクノロジー向けパイロットプラントもあります。同センターは中国そしてアジアパシフィック全域の顧客向けサービスプラットフォームです。

2007 年 9 月 13 日

館崎 あゆみ
コミュニケーションズT +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399ayumi.tatezaki@
degussa.com**デグサ ジャパン株式会社**
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F
〒163-0938

2007年9月13日

エボニック インダストリーズについて

エボニック インダストリーズ AGは「化学」「エネルギー」「不動産」の3つの収益性の高い有望な事業を展開するクリエイティブなグループです。エボニックはスペシャリティケミカルのグローバルリーダー、石炭や再生可能エネルギーによる発電のエキスパート、そしてドイツでは最も大きな個人向け不動産会社のひとつです。私たちの強みは創造性・専門性・継続した再生力・信頼性です。エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で43,000人の社員を有し、2006年度の総売上高は148億ユーロ、EBIT(金利・税引前利益)は12億ユーロを計上しました。エボニック インダストリーズ AGは2008年上半期に新規株主公開(IPO)を実施する予定です。

館崎 あゆみ
コミュニケーションズ

T +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399

ayumi.tatezaki@
degussa.com

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

デグサ ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F
〒163-0938